

日時:2014年1月30日(木) 11:40~12:00

(* 今年度: 2014年3月期、 前年度: 2013年3月期)

質疑応答

Q: 上方修正をしましたが、今回の不正行為(注:1月17日公表の「当社連結子会社従業員による不正行為について」を参照)の影響を吸収できるほど足元の業績が好調ということなのでしょうか。

A: 今回の不正行為による被害額について過年度にさかのぼり決算を訂正するため、今期業績にあたる影響については軽微です。むしろ、足元の好調な業績により、従来の予想値を上回ることが出来ると見ており、今回上方修正をしました。

Q: 配当予想は変えていないのですか。

A: 配当予想は現時点で変更していません。もともと今期は、年間45円/株から60円/株へと大きく増配を計画しています。

Q: 来期の業績については、どのような方向性になると考えていますか。

A: 企業NWについては、堅調に推移すると見ております。キャリアNWについても設備投資が不透明であるものの、NEC マグナス社が今年度下期からの連結であり、来期も上期分の連結効果が見込めます。一方、社会インフラは、消防・防災システム事業が引続き好調に推移すると考えておりますが、プラチナバンド関連事業が剥落するため、今期ほどの大きな成長は見込めないと考えております。

Q: NEC マグナス社の主要事業の1つである CATV 事業者向け事業は今後成長が見込めない領域と認識していますが、もうこれ以上減ることもないのでしょうか。

A: 既に減少、底入れしており、今後はその顧客基盤を活かし、当社とのシナジーによって新しいサービス事業へ取組むことで、再成長を目指して行きたいと考えております。

Q: 前期、今期と M&A をはじめとした成長投資をうってきましたが、来期以降も引続き投資を行っていくのでしょうか。

A: 現在も当社のサービス提供基盤を強化するため投資を行っており、今後も成長に向けた投資を続けていく考えです。

以上